2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名	株式会社ヒラノテクシード		上場取引所　東
コード番号	6245	ＵＲＬ　https://www.hirano-tec.co.jp/	
代表者	（役職名）取締役社長	（氏名）安居宗則	
問合せ先責任者	（役職名）取締役　執行役員コーポレート部門長	（氏名）原昌史	ＴＥＬ　0745-57-0681
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	14,731	△18.9	2,430	101.0	2,518	97.5	1,763	95.7
2026年３月期中間期	18,157	△25.5	1,209	18.0	1,275	6.1	901	3.9

（注）包括利益　2027年３月期中間期　2,977百万円（119.0%）　2026年３月期中間期　1,359百万円（36.2%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	116.50	―
2026年３月期中間期	59.59	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	55,773	41,759	74.9
2026年３月期	57,785	39,400	68.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　41,759百万円　2026年３月期　39,400百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	42.00	―	42.00	84.00
2027年３月期	―	42.00			
2027年３月期（予想）			―	42.00	84.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	△10.2	3,600	125.1	3,700	116.8	2,600	98.0	171.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	15,394,379株	2026年３月期	15,394,379株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	246,055株	2026年３月期	256,504株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	15,140,810株	2026年３月期中間期	15,128,205株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の２ページから３ページの「１．経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（追加情報） …… 11
３．補足情報 …… 12
生産、受注及び販売の実績 …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。また、企業の設備投資につきましては、ＡＩ関連需要の拡大や人手不足への対応を目的とした省力化投資、業務効率化に向けたデジタル化及びＤＸ投資を中心に底堅く推移いたしました。

一方で、エネルギー価格や原材料価格の上昇による物価高の継続、為替相場や金融資本市場の変動などにより、国内景気の先行きは依然として不透明感が残っております。

世界経済においては、ＡＩ関連投資を背景に一部地域で景気の底堅さが見られるものの、米国の通商・関税政策の動向、中国経済の減速及び不動産市場の低迷などが引き続き懸念されております。

また、ウクライナ情勢や中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりに加え、資源・エネルギー価格の動向が世界経済に与える影響も懸念されており、世界経済及び金融資本市場の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、『将来的な成長への事業基盤の確立』を2026年度の新たなスローガンに掲げ、収益源の多様化、費用構造改革、組織力強化、生産性向上を目指しスタートいたしました。当中間連結会計期間は、電子材料関連をはじめとした一部産業分野においては堅調な需要が見られ、市場環境の変化に対応した受注活動及び収益性の改善に努めてまいりました。一方で、前期に引き続き中長納期案件に伴う産業資材や人件費の高騰、納期の延期要請等に伴う保管場所や外注先の確保等の経費増加の継続や前期以前の北米ＥＶ市場の設備投資計画の見直し等の影響が継続しております。しかし、同装置の既受注分の付帯工事の進捗が比較的堅調に推移するとともに、仕様変更による追加処理費用及び諸経費等、受注金額の見直しに伴う回収が進んでおり、当初予想より前倒しで寄与し収益を引き上げました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は14,731百万円（前年同期比18.9％減）となり、利益面では営業利益は2,430百万円（前年同期比101.0％増）、経常利益は2,518百万円（前年同期比97.5％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,763百万円（前年同期比95.7％増）となりました。

当中間連結会計期間における受注高は15,814百万円（前年同期比113.8％増）、受注残高は32,732百万円（前期末比3.4％増）となりました。

今後の見通しにつきましては、複数の顧客との間で受注金額の見直しに関する協議を継続しており、一定の収益改善効果を見込んでおります。なお、業績への影響については、今後の協議の進捗状況を踏まえ、慎重に見極めてまいります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（塗工機関連機器）

当セグメントは、ＥＶ市場の減速に伴う北米主要顧客の設備投資計画の見直し等により、売上高は10,341百万円（前年同期比31.3％減）、うち国内は2,579百万円（前年同期比7.1％減）、輸出は7,762百万円（前年同期比36.8％減）となりました。利益面におきましては、ＥＶ関連分野の受注金額の見直しや追加処理費用、諸経費等の回収が寄与した結果、セグメント利益は2,180百万円（前年同期比30.5％増）となりました。

受注残高につきましては、15,577百万円（前期末比25.5％減）、うち国内は5,920百万円（前期末比6.7％減）、輸出は9,656百万円（前期末比33.7％減）となりました。

（化工機関連機器）

当セグメントは、活発なＡＩ関連投資やＤＸ関連投資を背景とする電子材料関連市場の成膜装置を中心に堅調に推移し、売上高3,847百万円（前年同期比66.6％増）、うち国内は1,440百万円（前年同期比23.6％増）、輸出は2,406百万円（前年同期比110.4％増）となりました。利益面におきましては、セグメント利益は961百万円（前年同期比141.9％増）となりました。

受注残高につきましては、16,249百万円（前期末比58.5％増）、うち国内は5,239百万円（前期末比108.4％増）、輸出は11,009百万円（前期末比42.3％増）となりました。

（その他）

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は543百万円（前年同期比31.8％減）、セグメント利益は122百万円（前年同期はセグメント利益5百万円）となりました。

受注残高につきましては、905百万円（前期末比84.1％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べ3,254百万円減少し、39,641百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が424百万円、有価証券が1,498百万円、前渡金が235百万円それぞれ増加したこと、及び売上債権及び契約資産が5,145百万円減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ1,242百万円増加し、16,132百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が1,442百万円増加したこと、及び有形固定資産が119百万円、無形固定資産が80百万円それぞれ減少したことによります。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,889百万円減少し、12,130百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が3,450百万円、前受金が895百万円、その他に含まれる未払金が236百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ518百万円増加し、1,884百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が817百万円増加したこと、及び長期借入金が210百万円減少したことによります。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べ2,359百万円増加し、41,759百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益を1,763百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を635百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が1,171百万円増加したことによります。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,291百万円の収入（前年同期は4,322百万円の収入）となりました。

主な増加要因は、税金等調整前中間純利益が2,518百万円になったこと、減価償却費を407百万円計上したこと、売上債権及び契約資産が5,230百万円減少したことによります。また、主な減少要因は前渡金が216百万円増加したこと、及び前受金が895百万円、未払金が242百万円それぞれ減少したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、49百万円の支出（前年同期は187百万円の支出）となりました。主な増加要因は、有価証券の売却による収入が100百万円増加したことによります。また、主な減少要因は有形固定資産の取得による支出が235百万円あったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,372百万円の支出（前年同期は2,859百万円の支出）となりました。主な減少要因は短期借入金が3,450百万円減少したこと、配当金の支払額が635百万円あったことによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年５月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2026年11月６日に公表いたしました「2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,131,482	12,556,441
受取手形、売掛金及び契約資産	27,232,483	22,267,651
電子記録債権	744,765	564,571
有価証券	300,000	1,798,511
仕掛品	59,602	70,195
原材料及び貯蔵品	156,436	157,857
前渡金	1,143,517	1,379,427
その他	1,156,018	861,281
貸倒引当金	△28,772	△14,709
流動資産合計	42,895,534	39,641,228
固定資産		
有形固定資産	7,959,258	7,839,832
無形固定資産	372,218	291,798
投資その他の資産		
投資有価証券	5,603,658	7,197,886
破産更生債権等	478,477	478,477
その他	954,564	803,088
貸倒引当金	△478,477	△478,477
投資その他の資産合計	6,558,222	8,000,975
固定資産合計	14,889,699	16,132,606
資産合計	57,785,234	55,773,834

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,369,290	4,376,563
電子記録債務	330,320	267,929
短期借入金	3,500,000	50,000
１年内返済予定の長期借入金	575,376	498,056
未払法人税等	379,271	339,857
前受金	5,073,755	4,178,172
賞与引当金	291,220	284,127
製品保証引当金	305,732	173,611
その他	2,194,497	1,961,741
流動負債合計	17,019,464	12,130,059
固定負債		
長期借入金	582,960	372,832
役員退職慰労引当金	80,650	58,849
退職給付に係る負債	317,448	267,984
資産除去債務	52,502	53,056
その他	332,181	1,131,697
固定負債合計	1,365,742	1,884,420
負債合計	18,385,206	14,014,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,403,105	1,408,096
利益剰余金	33,009,020	34,137,197
自己株式	△297,893	△285,464
株主資本合計	35,962,054	37,107,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,158,954	4,330,526
為替換算調整勘定	52,028	106,441
退職給付に係る調整累計額	226,989	214,736
その他の包括利益累計額合計	3,437,973	4,651,704
純資産合計	39,400,027	41,759,355
負債純資産合計	57,785,234	55,773,834

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	18,157,576	14,731,955
売上原価	14,914,467	10,489,056
売上総利益	3,243,109	4,242,898
販売費及び一般管理費	2,033,866	1,812,443
営業利益	1,209,243	2,430,454
営業外収益		
受取利息	1,159	3,920
受取配当金	92,048	96,828
その他	15,713	49,311
営業外収益合計	108,921	150,060
営業外費用		
支払利息	41,393	19,689
固定資産除却損	1,076	32,626
その他	489	9,546
営業外費用合計	42,959	61,862
経常利益	1,275,206	2,518,652
税金等調整前中間純利益	1,275,206	2,518,652
法人税、住民税及び事業税	315,088	398,172
法人税等調整額	58,690	356,511
法人税等合計	373,779	754,684
中間純利益	901,426	1,763,968
親会社株主に帰属する中間純利益	901,426	1,763,968

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	901,426	1,763,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	543,673	1,171,571
為替換算調整勘定	△86,738	54,412
退職給付に係る調整額	1,398	△12,253
その他の包括利益合計	458,333	1,213,730
中間包括利益	1,359,759	2,977,699
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,359,759	2,977,699
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,275,206	2,518,652
減価償却費	405,542	407,715
長期前払費用償却額	9,048	8,144
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,310	△7,092
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,274	△14,034
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	7,830	△21,800
製品保証引当金の増減額（△は減少）	1,968	△132,121
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△9,247	△20,667
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△8,147	△61,355
受取利息及び受取配当金	△93,208	△100,749
支払利息	41,393	19,689
有形固定資産売却損益（△は益）	180	△1,732
固定資産除却損	1,076	32,626
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	4,372,877	5,230,819
棚卸資産の増減額（△は増加）	△132,621	△17,225
前受金の増減額（△は減少）	289,514	△895,899
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,682,222	△166,139
未払金の増減額（△は減少）	△433,200	△242,064
未払費用の増減額（△は減少）	8,299	△29,141
前渡金の増減額（△は増加）	756,695	△216,014
未収消費税等の増減額（△は増加）	1,058,304	65,197
未払消費税等の増減額（△は減少）	－	40,107
その他	△223,055	21,677
小計	4,643,200	6,418,590
利息及び配当金の受取額	93,208	100,749
利息の支払額	△41,393	△19,689
法人税等の支払額	△560,028	△438,445
法人税等の還付額	187,568	229,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,322,554	6,291,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	△1,000
定期預金の払戻による収入	1,000	1,000
有価証券の売却による収入	－	100,000
有形固定資産の取得による支出	△122,030	△235,297
有形固定資産の売却による収入	150	6,521
無形固定資産の取得による支出	△30,955	△6,057
投資有価証券の取得による支出	△777	△796
その他	△33,726	85,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,338	△49,732

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,450,000	△3,450,000
長期借入れによる収入	520,000	―
長期借入金の返済による支出	△254,448	△287,448
配当金の支払額	△680,530	△635,277
その他	5,538	354
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,859,439	△4,372,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	△167,093	54,489
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,108,683	1,923,470
現金及び現金同等物の期首残高	11,252,531	11,628,482
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,361,215	13,551,953

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	9,846	28,573	498,451	536,870
一定期間にわたり移転される財	15,041,522	2,280,824	298,359	17,620,706
顧客との契約から生じる収益	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
その他の収益	－	－	－	－
外部顧客への売上高	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
セグメント利益	1,670,265	397,391	5,339	2,072,996

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,072,996
全社費用（注）	△863,752
中間連結損益計算書の営業利益	1,209,243

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	27,055	62	447,539	474,656
一定期間にわたり移転される財	10,314,512	3,847,151	95,634	14,257,298
顧客との契約から生じる収益	10,341,567	3,847,213	543,174	14,731,955
その他の収益	－	－	－	－
外部顧客への売上高	10,341,567	3,847,213	543,174	14,731,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	10,341,567	3,847,213	543,174	14,731,955
セグメント利益	2,180,452	961,474	122,675	3,264,602

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	3,264,602
全社費用（注）	△834,147
中間連結損益計算書の営業利益	2,430,454

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

３．補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
塗工機関連機器	7,466,401	△40.0
化工機関連機器	2,702,621	+49.6
その他	320,033	△52.2
合計	10,489,056	△29.7

（注）金額は生産原価で、上記には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前期末比（%）
塗工機関連機器	5,010,990	△7.7	15,577,166	△25.5
化工機関連機器	9,846,356	+608.6	16,249,257	+58.5
その他	957,024	+65.2	905,783	+84.1
合計	15,814,371	+113.8	32,732,207	+3.4

（注）金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同期比（%）
塗工機関連機器	10,341,567	△31.3
化工機関連機器	3,847,213	+66.6
その他	543,174	△31.8
合計	14,731,955	△18.9

（注）金額は販売価格によっております。